

サイエンスアゴラ in 京都

第4回京都大学“超”SDGsシンポジウム 「暮らし・地域と持続可能性」 プログラム説明とご協賛・ご参画のご案内 (2021年1月~2月)



京都大学“超”SDGsシンポジウムは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

2021年1月

京都大学

※本企画書に記載されている企業様名は原則として順不同となっております。悪しからずご了承くださいませ。
※「サイエンスアゴラ」とは、科学技術振興機構(JST)が主催する科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。あらゆる人々が対話・協働し、それを政策形成や知識創造へ結びつける共創のプラットフォーム構築を推進しています。2017年度より、ビジョンやテーマを共有する機関とともに共創活動の振興を図る連携企画を実施しています。

企画趣旨



今こそ、みんなでSDGsデビュー＆グリーンリカバリー

●京都大学超SDGsシンポジウムとは？

第1回「食と持続可能性」、第2回「資源・エネルギーと持続可能性」に続き、2020年3月に開催予定であった第3回「プラスチックと持続可能性」は、コロナ禍で、カタチを変えて一部オンラインで実施。例えば、7月～8月には**京都大学・FRaU 共創企画**として「超SDGsリーダー500人の大編集会議～かばんの中から世界を変えるはじめかた。今日、京からできる10のこと。～」というイベントに昇華し、20以上のプロジェクトに分かれ、積極的なディスカッションが行われました。まさに、学生、社会人、研究者の枠を超えた、多世代、多分野が交流し議論する**リアルディスカッション企画**となりました。

●第4回は・・・

「暮らし・地域と持続可能性」というタイトルのもと、あらためて私たちの**暮らしの中からSDGsへの取り組み**を見つけ、みんなで共にアクションをするきっかけづくりにしたいと思います。新型コロナウイルスの影響は、盛り上がりつつあった環境意識に大きく水を差す場面もありました。しかし、逆に腰を据えて、取り組むべき事項を見定める機会にもなりました。今こそ個人レベル、企業レベルでの**グリーンリカバリー（環境に配慮しながらの復興）の必要性**が叫ばれています。いち早く取り組んでいる事例も紹介していきたいと思えます。

●JSTサイエンスアゴラ、2025大阪・関西万博とのコラボレーションも！

科学技術振興機構（JST）とのコラボレーションは、2020年11月にオンラインで開催されたサイエンスアゴラ2020に、京都超SDGsコンソーシアムとして出展参加しただけでなく、2020年3月に実施予定であった**2025大阪・関西万博に向けたセッション**を、アップデートした内容にて展開。SDGsの社会実装の輪を広げます。

●オンラインだからこそ共創を推進

今回は、ウェビナーによる配信をはじめ、オンラインによるプログラムが中心となりますが、企業、自治体、学生、研究者などの意見交流を積極的に行いたいと考えています。特に**2021年1月から2月にかけては、プラスチックとの持続可能な関係性構築に向けた共創企画や、SDGsの視点を取り入れた地域づくりなどを本格的に進めます。**

●協賛のお願いと参画のお誘い

是非とも本企画をご覧いただき、ご協賛・ご参画いただけますよう、お願いいたします。なお、これらの取り組みは、京都大学の独自性を活かしつつ、協働・共創で進めるものです。様々な視点からのご意見、ご示唆、ご助言、具体的なアイデアをいただくとともに、ご興味あるテーマに関して、もっと深くご一緒してみたいと思われたら、是非ともご一報くださいませ。**新規プロジェクト**に関しては随時アップしてまいります。

サイエンスアゴラ in 京都

第4回京都大学“超”SDGsシンポジウム「暮らし・地域と持続可能性」

- ・主催 : 京都大学
(地球環境学堂、調和ある地球社会研究ライトユニット、環境安全保健機構附属環境科学センター、エコ〜ると京大、産官学連携本部 ほか)
 - ・共催 : 京都超SDGsコンソーシアム (京都大学、京都市、日本たばこ産業(株)、安田産業(株)、(株)リコー、ソフトバンク(株)、(株)ecommit、セブン&アイ・ホールディングス、三洋化成工業(株) 他)
国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) ほか
 - ・後援・協力 : (公社) 2025年日本国際博覧会協会 ほか
 - ・開催日 : 2020年11月11日(水)～2021年2月21日(日)
【今回のご案内は主に2021年1月～2月開催分になります】
※2020年11月～12月の実施内容は、WEB等をご覧頂くか、お問合せください。
 - ・会場 : 京都大学、京北SDGs里山拠点 ほか
 - ・内容・方法 : オンライン (zoomウェビナーによるシンポジウムやセミナーほか)
オンサイト展示、講演会、WS、実証実験 ほか
 - ・協賛／参画企業・団体数 : 70程度
 - ・来場者・参加者 (見込) : のべ20,000人
- ※詳細・最新情報は、WEBで発信予定 <https://eco.kyoto-u.ac.jp/>
<https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/>

プラ・イド チャート & 大編集会議から生まれたプロジェクトで社会実装を！

「みんなのプラ・イド革命」キックオフ共創会議

～共創会議&プラットフォーム構築へ～

未来のプラスチックとの持続可能な在り方について、多世代・多分野から、多様なステークホルダーが集い、情報共有を行い、話し合い、一部社会実装を目指すプラットフォーム構築に着手します。是非、様々な立場から、共創の輪に加わってください。2020年7月から8月にかけて実施された「京都大学×FRaU共創企画」（まとめ：<https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/1274/>）から生まれたアイデアやネットワーク、京都大学のプラスチック関連研究やSDGs教育プログラム、京都超SDGsコンソーシアムのネットワーク等を活かし、社会実装に向けて動き出します。

参加企業&団体&個人大募集！

1/23 (土)

16:00-18:30

キックオフ共創会議

「みんなのプラ・イド会議・共創プラットフォーム」構築に向けて、京大・FRaU共創会議参加者（高校生からシニアまで）や幅広いプラスチック関係者が集う、zoom (&YouTube配信) オンラインセッションを行います。

<プログラム (予定) >

- これまでの活動の振り返り
 - 高校生や消費者等からの活動レポート
 - 今後の取り組みに向けた共創会議（ブレイクアウトルーム）
 - SDGsオピニオンリーダーによるトークセッション
- ※当日参加できない方向けに後日説明会等を実施予定。

共創会議&プラットフォーム運用イメージ

2021年2月より、毎週1回の定例会議、月1回のセッションを実施。各テーマ/チームのファシリテーターを決めた上で、この指とまれ形式・出入り自由でスタートしつつ、企画を形作っていく。

情報プラットフォーム

専用WEBサイトを開設。基礎知識や共創に有効な国内外の最新情報、インターラクティブで多様な視点が得られるQ&Aコーナーを展開予定。また、適宜、教材化する。

プラ・イドチャート

既になくはならなくなっているプラスチックと、これから先も上手に付き合い、地球の持続可能性に寄与するために「プラ・イドチャート」の可能性を信じ、その機能をバージョンアップする。

共創プロジェクトの例

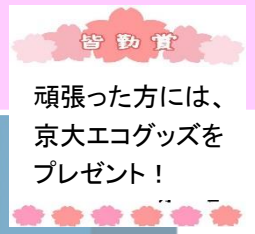
製品・サービス別に各種ステークホルダーが入って課題や可能性を議論・検証。共創会議等を経て、テーマを選定していく予定。

<テーマ例>

- 「かばん」の次は？
- 風呂敷等の京もの活用
- おむつの未来
- 三種の神器開発
- バイオプラ
- きれいになるためのプラ・イド革命（生理用品や化粧品）
- 天然素材アップサイクルアパレルブランド立ち上げ など

※メーカー等の参画が得られるものを優先（将来的にはテーマ公募も行う予定）

朝の30分で1日分のSDGsを補給しよう！



今日も明日もSDGs！ 2021年2月版

2021年2月1日～2月20日（日祝を除く）17日間 朝6:45～7:15に生配信！

日曜祝日には特別イベントを開催予定

【開催方法】 Zoom(朝6:45より生放送), YouTube（事前予約制・無料）(夜22時より朝のZoomの録画を公開)

【企画趣旨】 SDGsを自分事（じぶんごと）とし、多様な視点から持続可能であるためにはどのようなことが必要かを考えます。特に今回の17日間では、日常のあらゆる場面で使われているプラスチックをテーマに、持続可能な関係性構築に向けた挑戦（みんなのプラ・イド革命）について学んでゆきます。誰一人取り残さず楽しんで参加頂ける30分をお届けします。

【番組内容（案）】 エコ～ると京大メンバーがパーソナリティを務めます！

①マイボトルダンス

マイボトルの普及を目指して楽しく踊れるマイボトルダンスで眠気を吹き飛ばしましょう！
企画に賛同頂いている企業・団体・個人の皆さんのダンスに注目！

②1日1SDGs × プラ・イド革命

一つ一つのSDGsのゴールにプラスチックがどのように関わっているのかを知ることで
皆さんと共に、よりよい未来のためにどうすればうまく付き合っただけでなく、出来るのかを議論します。

③みんなのプラ・イド革命

プラスチックとの持続可能な関係性構築に向けた企業・団体の取り組みをご紹介します。
取り組みや可能性、課題を知ることにより、私たちに何が出来るのかを考えます。

④高校生と一緒に紐解くSDGs

高校生が、国民的漫画である「サザエ」さんの初期作品を読むことから、SDGsに通じるテーマを見出しました。
学び考えたこと、今や未来に生きる私たちが出来ることを考えます。

⑤日替わりコーナーも！

世界の国からSDGsや今日の野鳥、2025年の万博に関する企画など盛りだくさん！

⑥毎日開催！SDGsクイズ大会

SDGsに関連するクイズを毎日出題！

★クイズの成績などに応じて京大エコグッズを！

みんなのプラ・イド革命&マイボトルダンスなどへの
参加企業&団体大募集！

※みんなのプラ・イド革命は、2021年11～12月の「グリーンリカバリーのおすすめ」
コーナーをご参照ください。これまでのマイボトルダンスもご覧頂けます。

https://www.youtube.com/channel/UCIcNiTfcQw1IZO8R0Z7_dXg

朝の30分で1日分のSDGsを補給しよう！



『今日も明日もSDGs!』企業・団体参加募集!

【みんなのプラ・イド革命】

2030年SDGs達成年、2050年脱炭素社会へと、様々な変革が加速していくことが予想されます。プラスチックについても、海洋汚染、化石燃料の利活用問題など、今後ますます象徴的な位置づけとなってきます。そこで各社におけるプラスチックとの関わり方について発信しませんか？京都大学や京都超SDGsコンソーシアムでは、プラスチックとの持続可能な付き合い方について、企業や消費者、その他様々なステークホルダーの方々と共に議論しながら開拓する共創の場を準備していきたいと考えています。今回その一環として皆さまのプラスチックとの関わり方を発信していただく機会を設けました。ぜひともご参画いただき、一緒に共創いたしましょう。

[所要時間] 10分程度 [配信形式] 基本自由（生放送大歓迎!）

[進行形式や内容] 応相談（リアルタイムでも、VTRでも可）

御社社員さんの出演でも、原稿をいただいてこちらでアレンジさせていただきますのでも対応いたします。

[お問い合わせ先] 染川聡一郎 電話：075-753-5922 メール：sohichiroh_a_somekawa@jp.ricoh.com

エコ〜るど京大事務局 電話：075-753-5922 メール：ecocheck@eprc.Kyoto-u.ac.jp

【例】リコーグループの取組
コピー機のリユース機では、再使用が可能なプラスチックについては、洗浄しリユースを推進しています。



【マイボトルダンス】

御社・団体でも、マイボトルダンスを踊って頂き、お送りください！

関心のある方には、詳細な説明資料をお送りします。

[参考] 2020年11月11日からの17作品をYouTubeにてご覧頂けます。

[締め切り日] ご参加のご意向の表明：1月20日 動画ご提出：1月28日(仮)

※2/1より、毎日（日曜&祝日を除く）配信予定。配信日の数日前までにやり取りして仕上げます。

※動画形式はmp4ファイルでお願いいたします。

[お問い合わせ先] 白井亜美 電話：080-2671-4525 メール：shirai.ami.52r@st.kyoto-u.ac.jp

エコ〜るど京大事務局 電話：075-753-5922 メール：ecocheck@eprc.Kyoto-u.ac.jp

SDGsイシューボックス（靴箱）

・企画主旨

SDGsの発信拠点としてオープンする予定の「京都里山SDGsラボ（仮）」。その玄関口にあたる旧京北第一小学校の現役の靴箱を展示会場／アートスペース／オンライン撮影ユニット／ポスト（文通）ボックスとして、多機能活用します！

地域の持続可能性やSDGsに関するお困り事を中心としつつ、企業・団体のSDGs達成に向けた取組やアート作品、様々なステークホルダーの想いを、靴箱の中にギュッと詰め込みます。

解決すべき事項（イシュー）と靴（シューズ）をかけて、SDGsイシューボックスと名付けたこの箱が、世界で最も注目される場所になるように、様々な仕掛けを行います。WEBサイトでは、写真だけでなく、そこに込められたストーリーも紹介して、より魅力的なメッセージとして発信しましょう。

・企画概要

日時：2021年月2日19日より順次公開予定

場所：旧京北第一小学校の玄関にある靴箱
（一部そのまま靴箱として使用中）

※サイズなどの詳細は、別途ご紹介可能です

2/19-2/21

**京北住民の方(京北小中学校8年生らを
主役に)向けのオンサイト企画も計画中
(コロナ禍の状況を見つつ)。**

・展示企業大募集！

靴箱展示に関する出展＆支援企業・団体を順次募集しております。

関心のある方は、ご相談ください。



「京都里山SDGsラボ」×毎日新聞【日程調整中】

・企画主旨

1964年より続く「あなたの愛の手を」運動、1979年から続く「世界子ども救援キャンペーン」など、子どもをターゲットとした社会貢献企画を、長期にわたり展開している毎日新聞。「京都里山ラボ」のオープンを記念して、リアル展示、オンラインなど、いくつかの企画で言質を盛り上げていきます。

『世界子ども救援キャンペーン』パネル展示

日時：2020年〇月〇日（〇）～2021年〇月〇日（〇）

会場：京都里山ラボ〇〇〇〇



『世界子ども救援キャンペーン』報道記者による報告セミナー

日時：2020年〇月〇日（〇）

会場：

『子ども記者にチャレンジ』オンラインワークショップ

日時：2020年〇月〇日（〇）

形式：ZOOMワークショップ

定員：小学生1回10～15人×4回

募集方法：毎日新聞紙面

協賛企業大募集！

御社の取り組みを子ども記者が徹底取材！ワークショップのテーマを出していただき、取材の上、記事になった子ども記者新聞を御社の広告宣伝に活用することも可能です。



『まいにち子ども記者新聞』パネル展示

日時：2020年11月〇〇日（〇）～2021年〇月〇日（〇）

会場：京都里山ラボ〇〇〇〇



京都超SDGsコンソーシアムの発信プラットフォーム



京都から世界にSDGsを発信する情報プラットフォーム

SDGs KYOTO TIMES

1,300年の歴史を持つ京都。町や暮らしを持続させる知恵の宝庫です。また、次の千年に向けて、SDGsの年限や目標を超えた挑戦も始まっています。SDGs KYOTO TIMESは、その最新を伝える情報プラットフォームです。

<https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/>

SERIES SDGsを考える、行動する連載コンテンツがぞくぞく



京都から世界にSDGsを発信する情報プラットフォーム

SDGs KYOTO TIMES

『YouTubeチャンネル』

SDGs KYOTO TIMESにはYouTubeチャンネルもあり、ここに動画をアップすることができます。

https://www.youtube.com/channel/UCIqNiTfcQwIIZO8R0Z7_dXg

